
公的統計ミクロデータ研究コンソーシアム
メールマガジン 第4号 2026年2月

公的統計ミクロデータ研究コンソーシアム事務局です。
メールマガジン第4号をご案内いたします。

本号では、3月18日に(独)統計センターで開催予定の「SSDSEを用いたR言語による分析演習」のお知らせを中心に研究や実務にお役立ていただける内容をお知らせいたします。

今号の内容

1. SSDSEを用いたR言語による分析演習
 2. (予告)シンポジウム動画公開
 3. (予告)NewsLetter9号公開
 4. 会員からの情報提供募集
-

【1】SSDSEを用いたR言語による分析演習

2026年3月18日(水)に、独立行政法人統計センターにおいて「SSDSEを用いたR言語による分析演習」ワークショップを開催いたします。(参加費無料・要事前申込)

SSDSE(教育用標準データセット)は、独立行政法人統計センターが作成・公開している、主要な公的統計を地域別に整理した表形式の統計データセットです。データ分析演習や統計教育の教材として、無料でご利用いただけます。

本ワークショップでは、R言語を用いた分析の初学者の方をはじめ、研究や教育での活用を検討されている大学院生・指導教員の方、さらに高校における「総合的な探究の時間」での授業活用をお考えの方まで、幅広い層を対象とした内容を予定しております。

詳細・申込みにつきましては、下記URLをご参照ください。

https://jmodc.org/event/ssdse_no2.php

【2】(予告)シンポジウム動画公開

2025年11月28日(火)に開催された「公的統計ミクロデータ研究コンソーシアムシンポジウム2025」で行われた講演の中から、2つの講演動画を3月下旬にコンソーシアムウェブサイトにて公開予定です。

□公的統計利活用の最新の話題

総務省統計局 統計データ利活用センター 羽鳥 記章氏

□リモートアクセスをめぐる諸課題

総務省統計局 小松 聖氏

※公開時には、コンソーシアムウェブサイトにて改めてお知らせします。

【3】(予告)NewsLetter9号公開

NewsLetter 第9号を3月下旬に公開予定です。

特集では、(独)統計センターの木村 敦氏、飯島 信也氏へのインタビューを通じて、統計教育におけるSSDSEの現状や、今後の活用に向けた展望をご紹介する予定です。

これまでのNewsLetterは、以下のURLよりご覧いただけます。

<https://jmodc.org/publications/#link01>

【4】会員からの情報提供募集

本コンソーシアムでは、会員の皆様からの情報提供を歓迎しています。たとえば、次のような話題をお寄せください。

- ・公的統計に関わる関連機関からの情報提供
- ・シンポジウム・研究会等の開催案内
- ・オンサイト施設の新設・更新情報

ご提供いただいた情報は、次号以降のメールマガジンやNewsLetter等で紹介させていただく場合があります。お気軽に事務局までお知らせください。

配信元:

公的統計ミクロデータ研究コンソーシアム事務局

(情報・システム研究機構

データサイエンス共同利用基盤施設

社会データ構造化センター内)

E-mail:office@jmodc.org

URL:<https://jmodc.org/>
